

事業の作戦体系図(ロジックモデル)		担当課	予算
最終アウトカム (上位目的)	・家庭生活、職業生活、地域活動に関する変化 (家事、子育てや介護に追われ、孤立する男女が減るなど) ・社会・経済・環境に関する変化 (生産性の高い事業所が増える、求人によって優秀な人材が獲得できる、企業収益が増すなど)		
中間アウトカム (作戦目的)	仕事にやりがいを持ち、家庭生活や地域活動を行う従業員が多い事業所が増える。 【評価指標】 ・女性管理職比率 ・週50時間以上働く労働者の割合 ・余暇活動の時間 ・家族と過ごす時間		
01	充実した家庭生活や地域・社会活動を送る従業員を大切にする事業所が増える 【評価指標】 ・福利厚生整備状況とその利用率 ・ワーク・ライフ・バランスと経営実績		
0101	事業所が経営ビジョンや目標を明確にし、従業員に周知している。		
010101	上司と部下がコミュニケーションを図る場の確保		
010102	従業員による年間目標の計画立案		
010103	働きやすい職場であることの外部への周知		
010104	特定事業主行動計画の公表(人事課)	人事課	
0102	仕事と生活の両立を支える制度がある。		
010201	行政と商工会議所との連携による仕事と子育てが両立できる職場環境づくりの促進		
010202	職住近接支援制度の創設		
010203	企業(工業団地など)内保育の設置		
010204	育児・介護支援制度の充実 病児・病後児保育事業(子育て支援課) ファミリー・サポート・センター事業(子育て支援課)	子育て支援課	
010205	特別休暇で結婚、子育て、介護の休暇を設けている(人事課)	人事課	
0103	従業員の地域・社会活動等を支援するしくみがある。		
010301	育児介護休業制度の普及啓発		
010302	従業員の町会、自治会の積極的な参加促進		
010303	特別休暇として年5日 社会貢献活動への休暇制度を設けている(人事課)	人事課	

事業の作戦体系図(ロジックモデル)		担当課	予算
02	仕事にやりがいを持って働く従業員を大切にする事業所が増える 【成果指標】 ・従業員の仕事に対する意欲		
	0201 安心して働き続けられる労働環境に関する情報を従業員に周知している		
	020101 安全衛生優良企業公表制度の周知(健康支援課)	健康支援課	
	020102 育児介護休暇制度の普及啓発		
	020103 定期的な社内メールによる福利厚生への周知		
	020104 CM等を活用した相談窓口の広報		
	020105 子育て応援ハンドブックの庁内LANへの掲載(人事課)	人事課	
	0202 安心して働き続けられる労働環境が整っている		
	020201 職員のメンタルヘルス相談の実施及び充実		
	020202 精神障がいに関する相談の実施及び充実		
	020203 多様なメンタリング制度の導入		
	020204 従業員の健康管理の徹底		
	020205 労働時間の適正な管理		
	020206 規定・協約・契約の整備		
	020207 ローカルルール改善		
	020208 意見交換の場の確保		
	020209 誕生会・イベントでのコミュニケーションの促進		
	020210 管理職の時間外労働の実施把握と削減		
	020211 多様な取得ができる有給休暇の拡充		
	020212 率先垂範によるノー残業デーの実施及び徹底		
	020213 業務量の調整・占有業務の削減		
	020214 職員福利厚生事業(人事課)	人事課	
	0203 優れた業務改善や業績を評価するしくみがある。		
	020301 人事考課制度の導入		
	020302 自由な意見を言える提案制度の導入		
	020303 業務の棚卸・見える化		
	020304 スクラップの推進		
	020305 「職員提案制度」で職員提案や業務改善の実績表彰(人事課)	人事課	
	0204 従業員の能力開発を支援するしくみがある。		
	020401 教育機会の提供		
	020402 従業員育成のメンター制度の導入		
	020403 従業員間で問題を解決し、能力を高め合うネットワークの形成		
	020404 社内フォローしあえる体制の整備		
	0205 事務所の業務改善を支援する専門機関や相談窓口がある。		
	020501 労働講演会の開催及び従業員の参加促進		
	0206 従業員が子どもを預けられる施設が職場のすぐ近くにある。		
	020601 共同保育の実施		

事業の作戦体系図(ロジックモデル)		担当課	予算
03	性別、年齢、国籍、障がいの有無に関わらず、多様な人材の能力を生かす事業所が多くなる。 【評価指標】 ・女性の継続就業 ・外国人、高齢者、障がい者の雇用と経営		
	0301 働く時間と場所の選択肢があり、従業員が柔軟に働くことができる。		
	030101 フレックスタイムの導入		
	030102 サテライトオフィスの支援		
	0302 様々な働き方に応える公的サービス(保育・介護等)が整っている。		
	030201 子どもの看護休業への給与保障(就業再開時も)		
	030202 小企業へのコンプライアンスに関する情報提供及び策定支援		
	030203 高齢者の雇用促進 シルバー人材センター補助事業(高齢者支援課)	高齢者支援課	
	030204 保育・放課後児童会の充実 放課後児童健全育成事業(児童育成課) 保育所・こども園等の運営・助成事業(こども保育課)	児童育成課 こども保育課	
	030205 介護保険制度の充実(介護保険課) 地域支援事業(高齢者支援課)	介護保険課 高齢者支援課	
	0303 多様な人材の力が活用できている。		
	030301 国籍(文化)の違いや障がいへの理解を深めるための研修の実施		
	030302 外国人労働者を活用する制度づくり		
	030303 障がい者の能力開発機関の設置 職業訓練・障害者委託訓練(千葉県立障害者高等技術専門学校) 就労移行支援、就労継続支援等による就労支援(障がい福祉課)	障がい福祉課	
	030304 休日等に自国の文化活動に参加するなど国際交流の場づくり		
	030305 福祉関係施設への(シルバー人材センター・障がい者施設)公共調達の促進 障害者優先調達推進(障がい福祉課) シルバー人材センター補助事業(高齢者支援課)	障がい福祉課 高齢者支援課	
	030306 企業の障害者雇用率に係る雇用指導(ハローワーク)		
	030307 定年制を廃止・引き上げに伴う企業への支援		
	030308 放課後児童健全育成事業(児童会職員には高齢者人材を多く雇用している)(児童育成課)	児童育成課 こども保育課	
	0304 求職者がワーク・ライフ・バランス優良企業の情報を簡単に得られる仕組みがある。		
	030401 就労支援制度の充実		
	030402 各事業所認定・表彰等状況の公表・周知 市民(求職者)に対して認定・表彰制度パンフレットの配布 (男女共同参画センター・こども政策課)	男女共同参画センター こども政策課	
	030403 市民(求職者)に対して認定・表彰を登録・受賞した事業所を積極的に周知する(男女共同参画センター・産業振興課)	男女共同参画センター 産業振興課	

事業の作戦体系図(ロジックモデル)		担当課	予算
04	行政等がワーク・ライフ・バランスを促進する人や事業所を大切にする。 【評価指標】 ・行政による公的優遇制度の認知度 ・行政側の姿勢		
	0401 ワーク・ライフ・バランス推進に関する成果を発表する場がある。		
	040101 ワーク・ライフ・バランス推進に関するワーク・ショップの開催		
	040102 講演会等でワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる優良企業の取り組みをPR(産業振興課)	産業振興課	
	0402 空き家・空き教室等を利用したコワーキングスペースがある。		
	040201 大久保地区公共施設再生事業のコワーキングスペースの活用		
	0403 ワーク・ライフ・バランス推進都市として市がブランド化されている。		
	040301 ワーク・ライフ・バランス推進事業所の宣伝を市庁舎に張り出す。		
	040302 市民に対してワーク・ライフ・バランスを推進する企業の取り組みを発表する場を設ける。		
	0404 市役所独自のワーク・ライフ・バランスを推進する事業所表彰がある。(市長賞、議長賞など)		
	040401 各事業所認定・表彰等制度の実施 子育て支援先端企業認証制度の実施(こども政策課)	こども政策課	
	0405 ワーク・ライフ・バランスを推進する表彰制度に基づき、事業所や人を評価するしくみが整っている。		
	0406 子育て支援先端企業認証制度・千葉県男女共同参画推進事業所表彰等申請する事業所が増える。		
	040601 各事業所表彰制度に関する講座の実施(経営者向け)		
	040602 各事業所認定・表彰制度の周知 認定・表彰制度のパンフレット配布 ①「くくるみんな・プラチナくるみんな」「子育て支援先端企業認証制度」の周知。認定支援(こども政策課) ②千葉県男女共同参画推進事業所表彰の周知(男女共同参画センター)	こども政策課 男女共同参画センター	
	040603 各事業所認定・表彰等制度の申請支援		
	040604 表彰された事業所をPR		
	0407 企業間で人材交流(産休・育休代替、スペシャリスト派遣、緊急時の人材派遣等)を行うしくみがある。		
	040701 商工会議所による人材バンクの設置		
	0408 社内で子どもを預かる企業への助成制度がある。		
	040801 事業所内保育所・企業主導型保育所に関する助成制度の周知		
	0409 ワーク・ライフ・バランスの実践のための制度や情報が得られる。		
	040901 ワーク・ライフ・バランスに関する経営者向けの講演会の実施		
	040902 市役所・商工会議所ホームページでのワーク・ライフ・バランスに関するロールモデルの公表。		
	040903 千葉県働き方改革アドバイザー派遣事業		
	0410 市役所・企業がワーク・ライフ・バランス推進の進捗状況を共有し、ヘルプ体制をとれるしくみがある。		
	041001 市役所・企業全体会議の実施		
	0411 優れた事業所を優遇する公共調達のしくみがある。		
	041101 入札制度の優遇付与公共調達の仕組みの導入		
	0412 学生時代の経験とキャリアを生かすことができるインターシップ制度が市役所と企業にある。		
	041201 市役所のインターシップの受入		

事業の作戦体系図(ロジックモデル)		担当課	予算
05	市民や地域の関係者がワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を支援する。		
0501	地域活動に関する情報を事業所に周知できている。		
0502	学生に対するワーク・ライフ・バランス推進に関する情報提供がある。		
050201	市内近隣大学で地元企業によるワーク・ライフ・バランス講演会の開催		
050202	教育機関による生徒に対する地元の企業のPR		
0503	市内の事業所や地域の人たちの交流が活発になり、様々な知恵やアイデアが経営に生かされる場がある。		
050301	企業による高齢者・こどものためのイベントの開催		
050302	市内小学生にワーク・ライフ・バランス推進事業所見学の実施 市内各小中学校での職場体験の実施(各小中学校)	各小中学校	
050303	市内大学・高校生(保護者)にワーク・ライフ・バランス推進事業の事例紹介及び職場見学会の開催		
050304	市民に対する見学会の実施		
050305	地域の事業(お祭り)に事業所の参加		
0504	地域活動、ワークショップ、交流会等に参加すると特典を受けられる、または評価されるしくみがある。		
050401	ワーク・ライフ・バランス推進事業所の商品を購入する場所を作る。		
0505	市職員・地元住民・商工会議所・企業が自由に集い意見交換ができる。		
050501	地元飲食店の一部に交流スペースの設置		
050502	習志野スタディーズの開催		
0506	出勤・登校前に他業種・地元住民との交流可能な朝カフェがある。		
06	ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組む従業員が増える。		
0601	ワーク・ライフ・バランスに関する意識・ギャップを埋める取組みがある。		
060101	市内近隣大学との就活のマッチングの実施		
0602	自己研鑽に励んだ人を表彰・評価するしくみがある。		
0603	パラレルキャリアを有する働き手が増え、ネットワークがある。		
060301	パラレルキャリア講座の実施(男女共同参画センター)	男女共同参画センター	
0604	市役所(企業)内に有志職員(社員)による子どもの時間外保育を行うしくみがある。		